

令和5年度第1回川口市緑化対策委員会議事概要

日 時 令和5年8月21日（月）
（開会：午後2時15分 閉会：午後2時50分）

会 場 第二庁舎地下1階（第1・第2会議室）

出席者 委 員 ◎阿部 伸太 ○寺山 樹生 江村 薫
早坂 恵美子 稲垣 裕一 吉岡 慎吾
小林 智津子 水落 誠 吉野 修弘
杉崎 智子 朝倉 伸行 長嶋 聡
小林 愛未
（◎会長 ○副会長）

幹 事 技監兼都市計画部長 川田 昌樹
建設部理事兼公園課長 大沼 伸康
経済部次長兼農政課長 天池 忠澄
都市計画部次長兼みどり課長 松嶋 広昌

開 会

会 長 挨拶（阿部会長）

幹 事 挨拶（技監兼都市計画部長）

事 務 局 本日の出席状況（委員13名出席）を報告。
「川口市緑化対策委員会条例」に基づき本会議の成立について宣言。
配布資料の確認。会議録作成のため録音機の設置を報告し、会長に議事録署名委員の指名を依頼。

会 長 議事録署名委員として吉野委員を指名。

事 務 局 傍聴希望者なしの報告。条例の規定に基づき議事の進行を会長にお願いする。

議 長 「議題（1）報告事項、①第2次川口市緑の基本計画の進捗管理について」事務局に説明を求める。

事 務 局 資料1に基づき、説明する。

議 長 緑の基本計画の進捗についての報告であったが、公有地化により緑を保全し、また、土地の開発行為について緑地の創出を促す指導や緑地の良さを広

く知ってもらうということに力を入れているとのことである。報告事項ではあるが、質問等はあるか。

委員 資料P10①-iについて、「自然体験教室のような学習機会提供の検討」の期間が長く感じる。どのような形で検討を行っているか。

事務局 「自然体験教室のような学習機会提供の検討」とは、市内に点在している緑地や水辺について広く知ってほしいとの考えから掲げており、「自然ふれあい教室」を年2回実施しているほか、水辺などキャパシティのある場所等での学習機会の提供を検討しているものの、適切な場所が見つけられていない状況である。どこか良い場所等あれば、情報提供願いたい。

委員 もう少し詳しく説明を聞きたい。「自然体験教室のような学習機会提供の検討」から想像すると小学生などの子供を対象とした内容を想定していた。

議長 資料P10①の下記「取組状況について記載【みどり課】」にあるとおり、小学生を対象とした自然ふれあい教室を秋季と春季の2回実施をしているように検討だけではなく、実施もしているとの理解でよいか

事務局 既に実施しているものもあり、事業を実施しながら並行して検討を行っているため、検討期間が長期となっている。

議長 2019年から15年間の計画であり、検討を行いながら活動も実施していくものであると思うが、進捗報告を作成する際はイベント内容等の取組みについて、具体的に表記したほうがより伝わりやすくなるので次回の報告時に工夫してもらえればと思う。

その他報告事項のなかには例えば資料P11には、生産緑地に関する記載があり、当初指定から30年の満期を迎え、制度が切替わり特定生産緑地として継続営農する農家もいる中、農家レストランや直売所の設置といったように、生産のみではなく他の方法でも緑地を残していけるよう積極的な取り組みが行われているなどの内容もあるが、質問等あるか。

委員 川口市には昆虫だけでなく稀少な水辺も多く残されているため魚等も観察対象としていくと参加者の興味がより有意義なイベントになるのではないか。

議長 ただいいただいた意見は資料P15「川口いきもの調査の実施」とあるが、更なる充実に向けた励ましの言葉として事務局に受け取ってもらえればと思う。他に質問等はあるか。

委員 多様な意見があり、また事故等が大きくクローズアップされる今日において、事業を進めていくことは大変であると理解している。引き続き応援していきたい。

議長 計画に基づき事業を進めていると思うが、多くの人の理解を得られるよう

意見を聞き、引き続き計画を進めていただければと思う。

その他に質問等ないか。

続いて、「議題（２）その他、①保存樹木等維持管理経費補助制度について」事務局に説明を求める。

事務局 資料２に基づき説明する。

議長 質問等はあるか。

緑を守っていくには、剪定等の適正な維持管理が必要となるが、そのためには維持費もかさむ。適正に維持管理していくための補助金の交付状況についての説明であった。

質問等ないようなので、次の議題へうつる。

続いて、「議題（２）その他、②川口市緑化基準の見直しについて」について、事務局に説明を求める。

※審議検討中の事項のため議事及び資料非公開

閉 会

以上